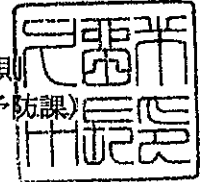




26保予第254号
平成26年6月25日

一般社団法人 小郡三井医師会長 様

久留米市長 楳原 利則
(健康福祉部保健所保健予防課)



平成26年度自殺対策事業の後援について (依頼)

向暑の候、貴職におかれましてはますます御清栄のこととお慶び申し上げます。

また、日頃より精神保健福祉行政の推進につきまして、格別の御高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本市では自殺対策の一環として、ストレスやうつ病等の正しい知識の普及を図ることを目的として下記のとおり講演会を開催いたします。

つきましては、精神保健福祉の向上に重要な役割を担っておられます貴医師会に、本事業の趣旨を御理解のうえ御後援を賜りたいと考えておりますので、御検討の程よろしくお願い申し上げます。

なお、御承諾の上は、別添承諾書又は貴医師会の所定承諾書を7月11日(金)までに御送付くださいますよう併せてお願い申し上げます。

記

1 職域メンタルヘルス講演会

日 時：平成26年10月16日(木) 14時～16時

場 所：久留米リサーチセンタービル研修室A

定 員：100名

対象者：企業及び事業所の経営者又は人事労務担当者等

※内容の詳細については別添事業計画・予算内訳等参照

〒830-0022
久留米市城南町15番地5 (久留米商工会館4階)
久留米市保健所 保健予防課
(担当：大津・田中)
TEL：0942-30-9728
FAX：0942-30-9833

事業計画・予算内訳（案）

1 事業計画

事業名	平成26年度自殺対策事業（職域向けメンタルヘルス講演会）
実施主体	久留米市
共催	久留米市雇用問題協議会
後援・協賛・推薦団体等	福岡県、（一社）福岡県精神科病院協会、福岡県精神神経科診療所協会、福岡県精神保健福祉協会、福岡県地域精神保健協議会、福岡県精神保健福祉士協会、福岡県臨床心理士会、（一社）久留米医師会、（一社）浮羽医師会、（一社）小郡三井医師会、（一社）大川三潞医師会、（公社）久留米広域勤労者福祉サービスセンター
事業背景	近年、自殺者数が高い水準で推移しており、久留米市でも毎年60～80人の人が自殺で亡くなっている。自殺は中高年男性に多く、この世代への自殺対策は喫緊の課題である。また、労働者の受けるストレスは、拡大する傾向にあり、仕事に関して強い不安やストレスを感じる労働者が6割を超える状況にある。そのような中、労働者自身がストレスに強くなることや、職場全体でメンタルヘルス対策を進めていることができるような環境作りが重要である。
事業目的	企業や事業所の経営者や人事労務担当者のメンタルヘルスに対する意識の向上と職場におけるメンタルヘルス対策の充実を目的として実施する。
日時	平成26年10月16日（木）14時～16時
内容	演題：「働く人のメンタルヘルス～ストレスに強い職場作りと企業の役割～」 講師：内村 直尚 氏（久留米大学医学部神経精神医学講座 教授）
会場	久留米リサーチセンタービル研修室A
入場料	無料
その他（対象者）	企業及び事業所の経営者又は人事労務担当者等（定員100名）

2 予算内訳

費目	予算額	計算基礎（明細）
報償費（謝金）	¥ 29,160	講師謝金（@9,720円×3時間）
消耗品費	¥ 10,000	紙代等
食糧費	¥ 320	講師お茶代（@160円×2本）
使用料及び賃借料	¥ 69,000	会場使用料、空調費、備品等
合計	¥ 108,480	

承 諾 書

平成26年度自殺対策事業（職域向けメンタルヘルス講演会）について、後援名義の使用を承諾します。

平成26年 月 日

団体名

代表者名

印

久留米市長 檜原 利則 あて